

<寄付呼びかけ人> (順不同/敬称略)

- ・八村 輝夫 元鳥取商工会議所会頭
- ・木下 義臣 鳥取県民生児童委員協議会会長
- ・菊池 義人 鳥取大学大学院医学系研究科教授
- ・大塩 孝江 全国母子生活支援施設協議会会長
- ・清水 昭允 (株)清水代表取締役社長
- ・岡本 博文 岡本小児科医院院長
- ・玉川 平浩 浩の会会長
- ・井上 恭子 国際ソロプチミスト鳥取会員
- ・安田 寿朗 鳥取県弁護士会子どもの権利委員会委員長
- ・高野辰二郎 鳥取ライオンズクラブ会長
- ・野村 俊美 鳥取いなばライオンズクラブ会長
- ・木下 雅子 鳥取いなばライオネスクラブ会長
- ・佐藤 浩嗣 鳥取中央ライオンズクラブ会長
- ・大佐古弘之 鳥取中央ロータリークラブ
- ・村上 和良 ぎんりんグループオーナー
- ・小西 慶太 (株)ケー・オー・エー取締役社長
- ・小宮山富美子 鳥取県更生保護女性連盟会長
- ・縫谷 昌生 (株)トリベイ会長
- ・山本 恵子 前鳥取みどり園園長
- ・竹本 芳宏 前鳥取こども学園希望館館長
- ・田丸 敏高 福山市立大学教育学部教授
- ・尾崎 英二 元梅田センタービル社長
- ・原田 澄夫 立川町5丁目2区町内会会長
- ・清水 雅彦 清水内科医院院長
- ・黒坂 幸夫 鳥取ヤクルト販売 KK 社長
- ・磯田 教子 元鳥取県福祉保健部長
- ・大田原俊輔 弁護士法人やわらぎ代表
- ・石谷 暢男 石谷小児科医院院長
- ・赤山 渉 (有)赤山建築設計事務所取締役
- ・東 邦子 民生児童委員
- ・中嶋 進一 一般社団法人ひだまり理事長
- ・中原 毅之 鳥取みどり園保護者会長
- ・宮脇 政光 元岩井長者寮寮長
- ・橋原 正彦 日本基督教団鳥取教会牧師
- ・齋藤 春代 日本基督教団鳥取教会教会学校教師
- ・中尾修治郎 税理士法人中尾総合事務所代表社員
- ・岩崎 陽一 (株)サンマート代表取締役社長
- ・奥野 隆一 佛教大学社会福祉学部教授
- ・仁保 統博 サンライズ工業株式会社社長
- ・西尾美智子 元鳥取みどり園園長

寄付をお考えの方へ

寄付者への
税制優遇が
受けられます

確定申告 → 税務署

所得控除
または
税額控除

寄付者は
どちらか
選べます

(H23 税制改革より)

●寄付の方法●


1 振り込み

- 郵便振替 01490-9-9106
- 山陰合同銀行 鳥取営業部 (普通) 3422812
- 鳥取銀行 本店営業部 (普通) 7645611

共通の口座名義
社会福祉法人鳥取こども学園理事長 尾崎 倅子
フク)トットリコドモガクエンリジジョウオサキヨシコ

2 法人ホームページからのクレジット決済

<http://www.tottorikodomogakuen.or.jp>
(平成26年7月1日よりクレジット決済実施)



3 直接法人事務局へ(お問い合わせ)

- 所在地 〒680-0061 鳥取県鳥取市立川町5丁目417番地
- 電話 0857(22)4206
- FAX 0857(23)0242
- 担当 松本 拓也、山根 章明

夢と希望をかたちに



児童心理治療施設
鳥取こども学園希望館

生活棟老朽化に伴う改築資金等

募金趣意書



社会福祉法人
鳥取こども学園

〒680-0061 鳥取県鳥取市立川町5丁目417番地
電話 0857(22)4206

鳥取こども学園希望館は、平成6年(1994年)4月に全国で第16番目の児童心理治療施設として開設され平成26年(2014年)をもって、創立20周年を迎えます。この間に約300人(入所・通所合計)の子ども達が希望館から社会へと巣立っていきました。しかしながら、子ども達が生活する生活棟の施設設備・建物は、昭和48年(1973年)に新築した児童養護施設のホームを引き継いでいます。20年の歳月は築後40数年の歳月を経て、地盤沈下と建物自体の傾きなど、子ども達が生活する環境として好ましくない状況に至り、笑ったり泣いたり、時には衝突したり、日々の生活そのものが営まれる私達の希望館が安心と安全の生活の場所としてふさわしくない状態にあります。

そして、「子ども達のための希望館!」、「未来の希望館を建てよう!」を合い言葉に平成23年度から、子ども達と大人の気持ちをひとつにして、「子ども達の当り前の生活」を話し合い議論を重ね関係各位に改築への御協力・補助を要望させていただき、この度、国・県・市の補助金並びに福祉医療機構の借入金を得て、新しい希望館生活棟の改築に着工できる運びとなりました。

さて、鳥取こども学園は、また制度のなかった明治39年(1906年)に歩みを始め、児童福祉のパイオニアとして絶えず先頭を走りながら、今年で108年を迎えさせて頂いています。実に多くの方々の物心両面の支えを得て、子ども達の生活が守られてきましたことを、心から感謝申し上げます。とはいえ、この度の希望館改築では、新たに5,000万円の借入金を抱えることとなりました。常に社会的養護のトップランナーとしての歩みを止めることなく、子ども達の当り前以上の生活の維持と借入金返済に充てるため、寄付金の募集をさせていただくのです。

なお、今回の募金では希望館生活棟改築のみならず、法人が取り組んで参ります種々の児童福祉活動運営のためにも活用させていただきます。

皆様のご理解とご協力、ご厚志を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成26年6月1日

募金委員長 つくし野法律事務所 弁護士 寺垣 琢生
社会福祉法人 鳥取こども学園 理事長 尾崎 倅子

募金目標額 5,000万円

事業計画

施設定員	入所30人 通所15人
敷地面積	10,594.84㎡
第一児童棟面積	906.58㎡
新設ホーム面積	256.70㎡
木工・陶芸室	48.60㎡
自転車置場	14.51㎡
合計延べ床面積	1,226.39㎡
構造	木造一部RC造2階建

資金計画

耐震化基金補助金	119,395,000円
鳥取県補助金	59,698,000円
鳥取市補助金	29,849,000円
独立行政法人福祉医療機構借入金	50,000,000円
設置者負担金	28,738,000円
(内:10,310,000円は設計料として支払い済)	
総事業費	287,680,000円

完成予想図



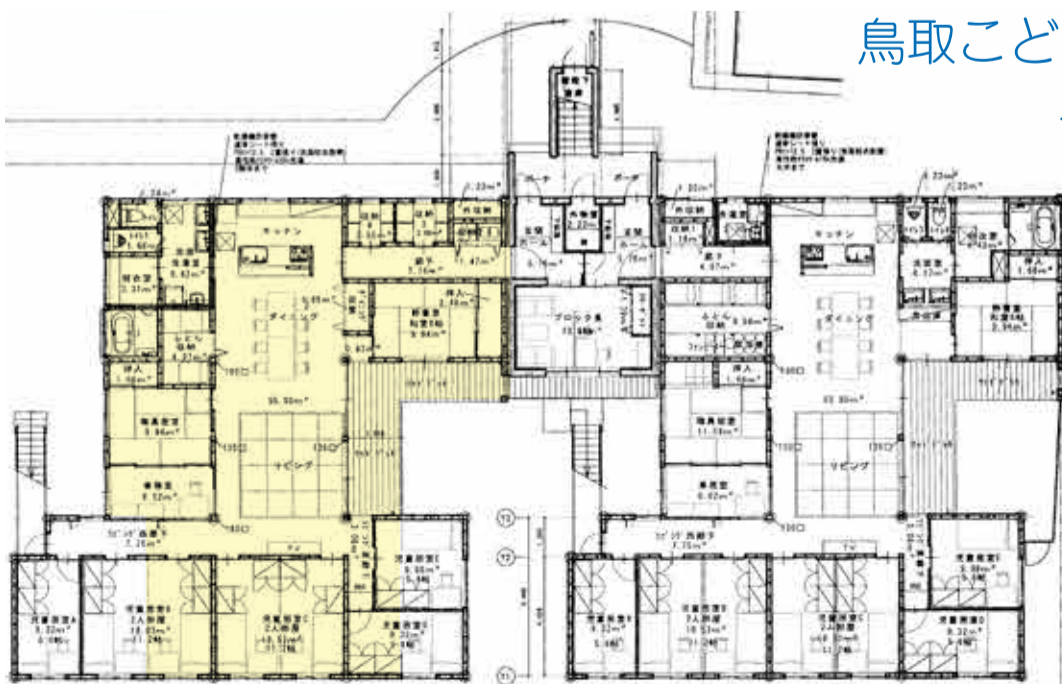
平成26年6月上旬着工
平成27年3月末完成予定

夢と希望をかたちに

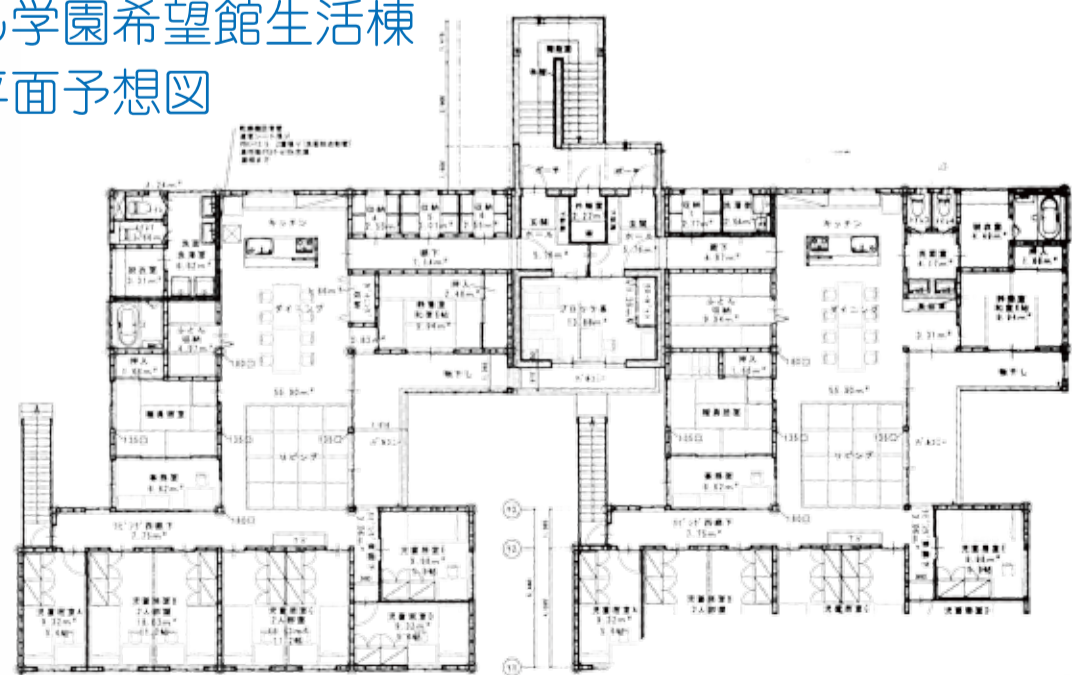
～こどもに希望の住まいを～



鳥取こども学園希望館生活棟
平面予想図



【1階平面図】



【2階平面図】